心臓カテーテル検査を受けられる患者様へ（鼠径部）

心臓カテーテル検査（鼠径穿刺）前日入院パス【03003−04】

患者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿様　　入院病棟：＿＿＿＿＿＿病棟　　主治医：＿＿＿＿＿＿＿＿　　受け持ち看護師：＿＿＿＿＿＿＿＿　No1

	／	カテーテル当日　／			／
	入院１日目	カテーテル前	カテーテル中	カテーテル後	カテーテル翌日
目標 毎日看護師と評価します	・治療について理解する	・検査の合併症が出現しない			・検査・治療部位の異常がわかる
検査 **処置** **行動範囲**	・（　　）手から点滴をします ※２０時から点滴開始です ・両足のつけ根の毛を剃ります	・カテーテルを刺す部位は(　　)足のつけ根です ※1時間くらい前に痛み止めのテープを貼ります ・(　　)手に点滴(補液)をします ・胸や足に治療で使用する心電図の電極を貼り、足の甲(脈が触れる部分)に印をつけます ・着替え、前あて(陰部保護)をします ・希望時、緊張を和らげる薬（安定剤）を飲みます ・眼鏡・入れ歯・時計・指輪などの金属類は外して、検査・治療へ行います ・ストレッチャー（寝たまま移動できる台車）で治療室へ行きます	・治療室の台の上に乗り、仰向けで行います ・治療中は動けませんので、背中や腰にだるさや痛みが出たり、苦しくなったりした時は、遠慮せずに申し出てください ・造影剤使用時、体が熱く感じることがありますが心配ありません 	・終了後は(　　)足のつけ根を圧迫固定し、ベッド上安静となります ※治療で動脈を刺しているため、動かすと出血してしまう危険があります 指示があるまでは起き上がったり、刺した側の足を曲げないようにしてください ・帰室後ベッド上で心電図をとります ・４時間、または指示の安静時間が過ぎ出血等の異常がなければ、看護師が固定を外します（安静時間が変更になる場合があります） ・安静時間終了後、出血等がなければ、トイレや洗面所まで歩けるようになります 翌朝までは、病棟内でお過ごしください	・朝、採血をします ・日中で治療部位の消毒をします ・行動範囲は通常通りですが、治療結果によって、変更になる場合があります
食事	・当日までに、寝たまま水を飲めるよう、吸い飲みかストローを用意してください	・昼食は軽食(パン食)、夕食は食べやすいよう、おにぎり食になっています ・検査の順番により食事時間をずらすことがあります ・帰室後、吐き気などがなければ食事・飲水は可能です　※寝たまま飲食できるようお手伝いします ・当日までに、寝たまま水を飲めるよう、吸い飲みかストローを用意してください			・通常通りになります
清潔					・検査部位が問題なければ、検査24時間後から入浴できます
排泄		・安静時間中は、ベッド上での排泄になります ・必要な場合、尿の管を入れます			
その他		・薬の中止　　)です ・薬の追加は(　　)です ・インスリンを注射している方は(　　)です 			

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります